



# 窪町だより

窪町小学校 令和4年度2月号

窪町小学校ホームページ URL: <http://www.bunkyo-ky.ed.jp/kubomachi-ps/>

## 「節目を生かして」

副校長 松下 由紀子

寒い日が続いています。先週は10年に一度の強さレベルの寒気が流れ込みました。この時期は「大寒」と言われ、二十四節気の最終節で最も寒い時期とされています。一年の最低気温はこの時期に記録されることが多いようです。昔は今のように多様な暖房機器があるわけではありません。囲炉裏などに家族が集まって、春の訪れをじっと待っていました。

この大寒の最後の日が、節分となります。節分は「季節の分かれ目(節目)」ということで、「節分」と言われていました。年に4日あり「立春、立夏、立秋、立冬」の前日です。昔は旧暦の元日とともに、立春も新年としてとらえられていたことから、この時期の節分は年越しの日として意識されていたようです。そのため、現在は一年の終わり、大晦日ともいえる立春の前日のみが、節分の行事を行う大事な日として残っているのでしょうか。ちなみに、今年の節分は2月3日です(年によって違うそうです)。

さて、節分といえば豆まきです。昔は季節の変わり目には邪気(鬼)が生じると信じられており、それを追い払うための行事が各地で行われていました。それは、病気や災害を鬼に例えて、悪い鬼を追い払って福を呼ぶためです。今も、豆をまくご家庭も多いのではないのでしょうか。学校でも、節分に合わせて、「〇〇鬼を退治しよう」と自分の中で追い出したい鬼、自分が克服していきたいことを鬼に見立てて書くことがあります。子供たちは「なまけもの鬼」や「おこり鬼」など、自分を振り返り、思い思いに一生懸命変えていきたい自分を考えます。当日は、豆まきの行事にちなんだ活動で楽しみながらも気持ちの上で鬼を追い出します。そうすることで、改めて立春(今年は2月4日)から頑張る気持ちをもてるのです。

自分の弱みを振り返ることは嫌なことであり、忙しさの中で避けてしまいがちです。しかし、こうした節目を機会に、今一度自分を素直に見つめ、目標を見直し、舵を切っていくことが自分を大きく成長させることにつながると思います。

子供たちは、後2か月で新しい学年に進級していきます。不安はありながらも、期待も大きいことでしょう。子供たちが新たな目標に向かって自信をもって進めるよう、保護者のみなさまとの連携を軸に最後のまとめをしっかりと行い、次のステップへつなげたいと思います。

～お願い～

- ・「遅刻」の際はお子様の安心安全のため、教室までのお見送りをお願いします。
- ・formsでの欠席連絡のご協力をありがとうございます。登校の時間を目安に入力をいただけると、入れ違いによる電話でのお問い合わせを減らすことができますので、重ねてよろしくお願い致します。

## 家庭科室だより

(家庭科主任 増本 紫)

家庭科の学習は5年生から始まります。衣・食・住といった日常生活が学習内容になるため、いつもは家族にしてもらっていることを自分でできるようになるということが、子どもたちにとっては、とてもうれしいようです。安全に留意しつつ、楽しく知識・技能を身に付け、子どもたち一人一人が実生活に活かせる家庭科授業を目指しています。

また、6年生は「2年間の学習を生かして、1回分の食事の献立を考える」という学習を行います。本校では、給食の献立を取り上げています。6年生は自分たちのことだけでなく、1年生から5年生のことも考えながら、栄養士の藤田先生のアドバイスを参考に、おすすめ献立を立てています。その献立の一部を2月の給食に取り入れています。アイデアあふれる献立をぜひ楽しみにしててください。

保護者のみなさまには、材料の準備等にご協力いただき、ありがとうございます。家庭科の学習が子どもたちの実生活に活かされるように、ご家庭でも繰り返し実践させていただけるとありがたいです。よろしくお願いします。

また、4年生までのお子さんのいるご家庭では、お手伝いを通して、家庭の中での仕事に触れる機会をもっていたいただければと思います。

## 道徳地区公開講座について

(道徳主任 茂木博介)

本校では、2月25日(土)に、「文京区教育ビジョン・道徳授業地区公開講座」を行います。本講座は、教職員や保護者、地域の方々が、道徳授業の参観と意見交換会を通し、子どもの心の教育について理解を深めることをねらいとして実施するものです。大勢の方にご参加いただけるようお待ちしております。

詳しい時程については、後日別紙でお伝えさせていただきます。

また、当日は授業で使った教科書を持って帰ります。ぜひ、お子様とご家庭で当日の授業について話し合ってみてください。また、ご意見・ご感想もお寄せいただくと今後の教育活動に生かしますので、よろしくお願いします。

## 4年 総合的な学習の時間「10歳の自分へ～今まで、そしてこれから～」について

(4年担任 浜崎 秀教)

自分を客観的に見つめたり、他者から見る自分を知ったりすることで、更に自分自身について考えることを「10歳の自分へ～今まで、そしてこれから～」で学習していきます。イメージマップや曼荼羅チャートなどの思考ツールを使って考えを整理し、深めていきたいと思えます。そして、自分の夢を描き、それに向けたステップについて考えていきます。この学習を高学年への第一歩と位置付け、子どもたち一人一人の意識を高めていけたらと思っています。

